

# 秋の叙勲

## 本県関係76人

# 信念支えに一意専心

2014年秋の叙勲が3日付で発表され、本県関係では旭日章15人、瑞宝章61人の計76人が受章した。この中から障害児支援、地域医療、フラワー装飾技術普及に尽力してきた3人にこれまでの道のりなどを聞いた。

### 受章者 喜びの声

瑞宝単光章 職業訓練

かめいみつお  
亀井光夫さん (65) 宇都宮



職業訓練法人の宇都宮共同高等産業技術学校で31年間フラワー装飾の技術を教えている。「技術を伝え花屋業界を繁栄させたい」。そんな思いで、現在も同学校長ながら後進の指導に当たっている。自身も「フラワー花亀」を約40年経営、冠婚葬祭用のフラワーアレンジメントなどを行っている。母親が生け花をやっていた影響で、宇都宮高を卒業後、神奈川大に通いながら、専門学校でフラワー装飾の技術を学んだ。卒業後、専門学校時代の恩師の花屋で働き2年後、宇都宮で独立。売れないつらい時代も技術の研さんで乗り越えた。

## 花を通して人間育てる

心掛ける指導は常に「花を通して人間を育てる、良い人間に変える」。これまで約600人の生徒を指導してきた。指導者という立場でありながら、教える事で技術の向上や新たな発見があり、今も日々成長しているという。2002年にとちぎマイスターの認定を受け、県内の高校や大学でフラワー装飾の講義を行い、魅力を伝えている。受章について「皆さんのおかげです、受章に見合うようまだまだ頑張ります」とさらなる技術向上を誓った。

(岩崎駿祐)

亀井 光夫 65 職業訓練  
1984年から宇都宮共同高等産業技術学校フラワー装飾科で指導し現在は校長。宇都宮市宮原1の6の10。